

議決権行使方法

株主総会参考書類▶ P42～48をご参照の上、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。議決権の行使には以下の3つの方法がございます。



株主総会へご出席 による議決権行使※

同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。また、第57期定時株主総会招集ご通知(本書)をご持参ください。

株主総会開催日時

令和2年3月13日(金)
午前10時(受付開始午前9時)



インターネット による議決権行使

当社の指定する議決権行使ウェブサイト
にアクセスし、画面の案内に従ってご
行使をお願いします。

議決権行使期限

令和2年3月12日(木)
(午後5時30分まで)



郵 送 による議決権行使

議決権行使書用紙に各議案の賛否を
ご表示の上、ミシン目で切り離し個人情報
保護シールを貼ってご投函ください。

議決権行使期限

令和2年3月12日(木)
(午後5時30分 到着分まで)



インターネットによる議決権行使のご案内

1. 議決権行使ウェブサイトへアクセス

<https://www.web54.net>

スマートフォンなどをご利用の場合は
右記のQRコードからのアクセスも可能です。
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



*** ようこそ、議決権行使ウェブサイトへ! ***

●本サイトのご利用にあたっては、「インターネットによる議決権行使について」の記載内容を
よく読みいただき、ご了承いただける方は【次へ進む】ボタンをクリックしてください。

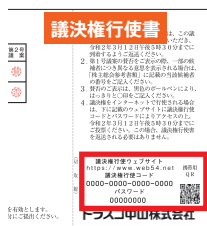
クリック

次へ進む

閉じる

2. ログイン

同封の議決権行使書用紙に記載された
「議決権行使コード」及び
「パスワード」をご入力ください。



*** ログイン ***

●議決権行使コードを入力し、【ログイン】ボタンをクリックしてください。
●議決権行使コードは議決権行使書用紙に記載してあります。
(電子メールにより宛先に通知されている株主様の場合は、
招集ご通知電子メール本文に記載しております)

議決権行使コード

クリック

ログイン

閉じる

3. 賛否をご入力

次の画面で新しいパスワードを入力し
画面の案内に従って各議案の賛否をご入力願います。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォン、
携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、下記にお問合せ
ください。

三井住友友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
☎ 0120-652-031 (9:00～21:00 年末年始を除く)

ご注意

1. インターネットと郵送(書面)により、二重に議決権をご行使された場合は
インターネットによるご行使を有効な議決権行使として取扱います。
2. インターネットにより複数回議決権をご行使された場合は、最後のご行使を
有効な議決権行使として取扱います。
3. パソコンまたはスマートフォンなどによる議決権行使は、株主様のインター
ネットご利用環境によっては、ご行使できない場合があります。また、携帯
電話での議決権行使において、一部ご利用できない機種があります。

※代理人としてご出席される方(当社の議決権を有する他の株主様1名のみ)は、代理権を証明する書面を会場受付にご提出ください。

議決権行使書の書き方

議案説明は▶ P42～48をご参照の上、各議案の賛否をご記入ください。

議決権行使書

株主番号

議決権行使個数

個

トラスコ中山株式会社 御中

私は、令和2年3月13日開催の貴社第57期定時株主総会（継続会又は延会を含む）における各議案につき、右記（賛否を○印で表示）の通り議決権を行使します。

令和2年 月 日

各議案につき賛否の表示をされない場合は、賛成の表示があったものとして取扱います。

トラスコ中山株式会社

お願い

1. 株主総会にご出席願えない場合は、この議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき

ご注意

- 各議案につき賛否の表示をされない場合は、**賛成**として取扱います。
- 賛成、反対の両方に（正しい例）（誤った例）○を付けた場合は**無効**となります。

第1号議案

賛

否

第1号議案

賛

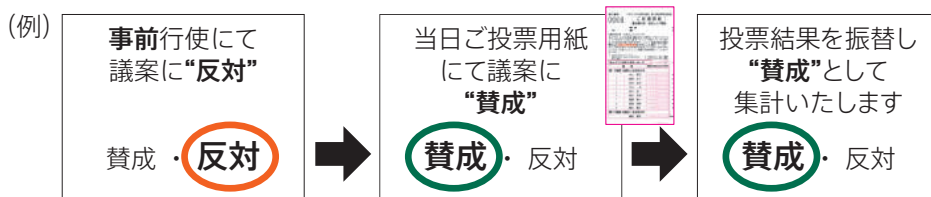
否

トラスコ中山株式会社

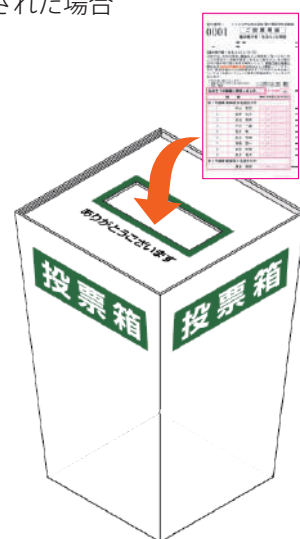
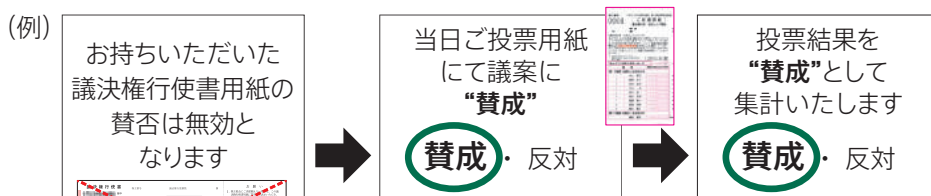
インターネットと書面両方で議決権行使された場合は、インターネットを有効とします。株主総会にご出席の際は、この用紙の右片を切離さずにそのまま会場受付にご提出ください。

事前投票と当日投票の関係

1. 事前にインターネット（▶ P10参照）で議決権行使された上で、当日会場へご出席された場合



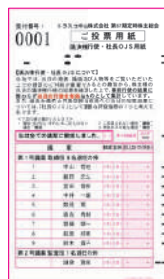
2. 事前に議決権行使せずに、当日ご出席された場合



当日は会場設置の投票箱にご投票いただきます。

当日投票について

当日の発表、議論及び人物像などをご覧いただいた上での賛否のご判断が重要であるという趣旨から、株主様にはご投票用紙をお渡ししています。株主様の当日の議決権行使結果を集計し、決議ご通知や臨時報告書にて開示を行っています。



当日のご投票用紙

社長OJS(オープンジャッジシステム)

株主総会の会場にて、事業報告や質疑応答を直接お聞きになった株主様からの、代表取締役社長への当日の投票結果については、「社長OJS」として、社長の重要な評価指標と考えています。結果につきましては、株主総会閉会后、令和2年(2020)3月16日(月)に当社ホームページに決議ご通知を掲載します。また前期(第56期)の「社長OJS」の結果は▶ P43に記載しています。

TRUSCO NEWS & TOPICS

平成31年(2019)

- 1/15** トラスコ オレンジブック.Com 24時間対応開始
1/31 トラスコ オレンジブック.Com 外国語対応開始
2/ 1 トラスコ AI オレンジレスキュー 社外公開
2/ 4 プラネット東海 物流機器導入
2/ 7 機関投資家様・プレス様向け第56期決算説明会
2/13・18 トラスコ新社会人支度金授与式(東京・大阪)
2/21 健康経営優良法人2019(ホワイト500) 3年連続 認定
3/ 8 第56期定時株主総会 開催
3/19 トラスコナカヤマ インドネシア 新拠点竣工式
3/29 健康保険組合設立認可書交付式
4/ 1 トラスコ中山健康保険組合 設立
4/ 5 2019年度入社式(97名が入社)

令和元年(2019)

- 5/ 7** 第7回カーボンニュートラル賞受賞(富士支店・大分支店)
5/15 創業60周年
5/20 プラネット東関東 物流機器導入
5/22 第17回照明デザイン賞 優秀賞受賞(京都 神楽岡 蓮月荘)
5/30・31 株主様向けトラスコ東京本社見学会
6/ 3 トラスコ AI オレンジレスキュースマホ版リリース
トラスコ オレンジブックアプリ リニューアル
7/19 プラネット北関東 増築竣工式
8/ 1 社内副業(ハイブリッド勤務)制度開始
8/ 8 北米照明学会照明賞 屋内照明デザイン部門 最優秀賞受賞(京都 神楽岡 蓮月荘)
8/19 TRUSCO 解体新書(会社案内) DVD 発刊
9/ 1 組織変更
9/ 6・27 プラネット東海・東関東 株主様物流センター見学会
9/10 プラネット神戸 物流機器導入
9/28 防災訓練・クリーントラスコ(清掃活動)東京・大阪 開催
10/ 1 プラネット埼玉 Butler®(バトラー)、Auto Store(オートストア)稼働
10/ 2 2019年度グッドデザイン賞受賞
10/ 4・18 プラネット神戸・大阪 株主様物流センター見学会
10/11 中山ワンダフルフェスタ
11/14 2020年版トラスコ オレンジブック発刊
11/14・15 プラネット埼玉 株主様物流センター見学会
11/15・18 あいち技能五輪・アビリンピックへ協賛
12/ 9 販売店様向けコミュニケーションツール「T-Rate(トレイト)」リリース

1/15 トラスコ オレンジブック.Com 24時間対応開始

プロツール総合サイトとして一般の方も商品検索をしていただけるWEBサイトとなっておりますが、今回、販売店様向け会員サイト内で利用できる「注文」「見積」「返品」の機能が24時間受付可能になりました。販売店様の働き方に合わせ、より柔軟にご利用いただけます。



トラスコ オレンジブック.Com サイト画面

2/ 1 トラスコ AI オレンジレスキュー 社外公開

業界初の対話型検索ツールをリリースしました。商品検索時に、AIとチャットで会話をしながら商品を絞り込むことができます。「品名は忘れてしまったけど、こんな商品を探したい」といった場合も便利にご利用いただけます。



スマートフォン サイト画面

2/21 健康経営優良法人2019 (ホワイト500) 3年連続 認定

配偶者も受診できる健康診断、ヘルスケア課の東京・大阪への設置、責任者以上の禁煙など、健康に安心して働いてもらうための取組みが評価され、3年連続の受賞となりました。



左から、人事課長 平山、社長 中山、ヘルスケア課 天川(保健師)

**3/19** トラスコナカヤマ インドネシア 新拠点竣工式

インドネシア政府が大規模開発を進めているニュータウン「メイカルタ」に、自社所有の事務所と倉庫を建設し竣工しました。在庫10万アイテム保有を目指し在庫拡充を進めます。



敷地面積4,894坪、延床面積3,155坪



倉庫内

4/1 トラスコ中山健康保険組合 設立

従業員の人生を預かる企業として従業員とその家族の健康に責任を持ちたいという想いから、厚生労働省より認可をいただき、当社単一の健康保険組合を設立しました。今後はトラスコ中山独自に保健事業を充実させることができます。保健事業の様々な取組みの拡充に資金を充てられるよう、従業員の健康を向上させ、良いサイクルをつくれるよう取組んでいきます。



組合のメンバー
(左から、主任 牧野、事務長 玉井、中村、天川)

オリジナルの保険証(見本)

4/5 2019年度入社式(97名が入社)

キャリアコース72名、ロジスコース(物流担当)24名、サポートコース1名(調理師)の計97名の新入社員が入社しました。入社後は14か月の間、各地の物流センターに配属され、経営の根幹である物流の仕組みを学びます。



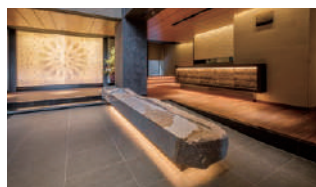
ご家族もご招待する入社式

5/22 8/8 京都 神楽岡 蓮月荘 建物の照明が複数受賞

当社保養所兼ゲストハウスの照明が、伝統素材と最新技術が融合されたデザイン性を評価され、「第17回照明デザイン賞 優秀賞」と「北米照明学会照明賞 屋内照明デザイン部門 最優秀賞」を受賞しました。



蓮月荘外観



エントランス

8/1 社内副業(ハイブリッド勤務)制度開始

自身が所属している部署と異なる職場で副業ができる、社内副業を認める制度がスタートしました。働き方の幅を広げ、刺激や気づきの相乗効果を期待しています。

対象	入社2年目以上の正社員 残業が当月30時間未満、 且つ過去半年、月45時間以下	勤務場所	所属部署とは異なる職場
		勤務可能日	土・日・祝日のみ(月2回以内)

5/30
31

9/6
11/15

株主様向け トラスコ東京本社見学会 トラスコ物流センター見学会

株主様とのコミュニケーションの一環として毎年春と秋に開催している、株主様向け見学会を今年も開催しました。東京本社では、営業部、商品部、物流部、海外部、管理部門など各部署に立ち寄り、最新の活動状況をご紹介。物流センターでは近年の物流投資により変貌しつつある倉庫内を見学いただきながら、当社の物流や在庫の特徴をご説明しました。

	応募総数	当選倍率
東京本社見学会(5年目)	621通	約8.5倍
物流見学会(9年目)	2,514通	約12倍



東京本社11階



プラネット東関東 バケット自動倉庫前

11/15 18 あいち技能五輪・アビリンピックへ協賛

愛知県で行われた国内の青年技術者の技能レベルを競う「技能五輪全国大会」と、障がいのある方々が日頃職場などで培った技能を競うアビリンピックに協賛しました。当社は平成22年(2010)から協賛を通して、若い技術者と日本のモノづくりを応援しています。



大会イメージキャラクター「アイチータ」

12/9 販売店様向けコミュニケーションツール「T-Rate(トレイト)」リリース

スマートフォンアプリを利用いただくことで販売店様は①チャット機能、②配送状況確認機能、③タイムライン(おすすめ情報)機能を使うことができ、当社と販売店様のご担当者様により密にコミュニケーションをとることができるようになりました。



①チャット機能



②配送状況確認機能



③タイムライン機能

事業報告
第57期平成31年1月1日～令和元年12月31日
(添付書類)

お客様の利便性向上にお応えし続ける

令和5年(2023)12月末までに在庫アイテム数を50万アイテムまで拡充する目標に向けて、取扱アイテムの拡充及び積極的な設備投資を継続しました。さらに、受注頻度の高い商品の在庫拡充や配送網を見直し、即納体制を強化することでお客様の利便性向上に努めました。

事業の経過及びその成果

第57期 令和元年(2019)12月期の業績

売上高 連結 2,206 億 74 百万円

単体 2,203 億 57 百万円 (前年比 +2.8%)

売上総利益率 連結 21.3%

単体 21.3% (前年比 +0.1pt)

販売管理費率 連結 15.1%

単体 14.9% (前年比 +0.4pt)

営業利益 連結 137 億 97 百万円

単体 139 億 21 百万円 (前年比 △3.1%)

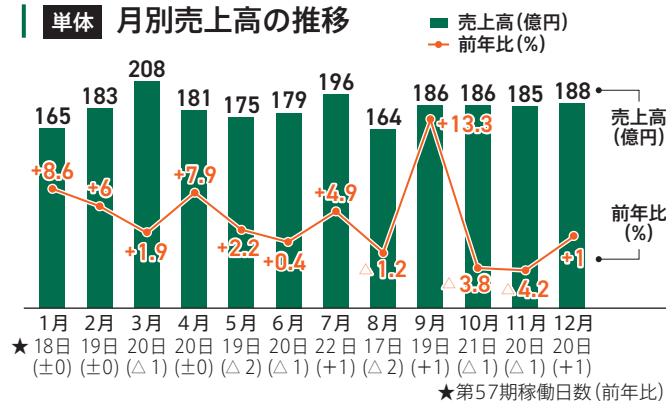
経常利益 連結 141 億 97 百万円

単体 143 億 2 百万円 (前年比 △2.3%)

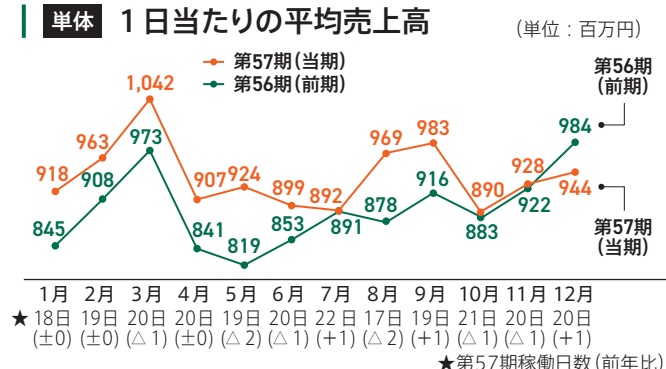
親会社株主に帰属する
当期純利益 連結 96 億 13 百万円

当期純利益 単体 97 億 15 百万円 (前年比 △0.1%)

単体 月別売上高の推移



単体 1日当たりの平均売上高

1株当たり
当期純利益 連結 145 円 78 銭

単体 147 円 32 銭 (前年比 △0 円 12 銭)

1株当たり
年間配当金 36 円 50 銭 (前年比 △0 円 50 銭)

単体 商品分類別売上高及び構成比 (() 内 前年比、■ 構成比)

切削工具 75 億 88 百万円 (△3.6%)	生産加工用品 179 億 50 百万円 (+0.2%)	工事用品 249 億 3 百万円 (+4.7%)	作業用品 398 億 37 百万円 (+3.6%)	ハンドツール 368 億 53 百万円 (+2.4%)
環境安全用品 362 億 85 百万円 (+7.6%)	物流保管用品 261 億 92 百万円 (△1.1%)	研究管理用品 95 億 10 百万円 (+0.5%)	オフィス住設用品 196 億 84 百万円 (+3.0%)	その他 15 億 51 百万円 (+2.5%)
3.4%	8.2%	11.3%	18.1%	16.7%
16.5%	11.9%	4.3%	8.9%	0.7%

(注) 1. P14～の事業報告の記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 当社は当連結会計年度より連結計算書類を作成しています。「第57期令和元年(2019)12月期の業績」、「重要指標の進捗と計画」、「業績指標」、「キャッシュフローの状況の推移」、「売上高及び経常利益と在庫金額の推移」等につきましては、連結計算書類の作成初年度であるため、前期(第56期)の単体経営成績との増減比較は、可能な範囲で表示しています。

ビジネスモデル（（ ）は前年比）

仕入先様
(メーカー)2,537社
(+60社)

国内メーカー

2,332社
(+52社)

海外メーカー

205社
(+8社)

TRUSCO® (卸売)

連結売上高

2,206億74百万円

単体売上高

2,203億57百万円
(+2.8%)得意先様
(小売)5,592社
(+269社)

ユーザー様

∞
(無限大)

ファクトリールート

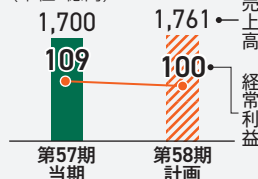
連結売上高構成比 77.1%

連結

売上高 1,700億41百万円

経常利益 109億32百万円

(単位:億円)



単体

売上高 1,700億25百万円

(+0.5%)

物流センター及び全国に30か所ある在庫保有支店にて、市場のニーズに即した在庫拡充を進め、受注頻度の高い商品の在庫量を適正化。

得意先様向け物流センター見学会の開催や、ブランド力のあるメーカー様の商品PR。

e ビジネスルート

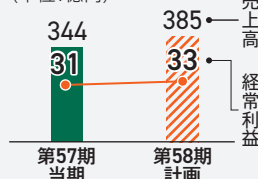
連結売上高構成比 15.6%

連結

売上高 344億92百万円

経常利益 31億55百万円

(単位:億円)



単体

売上高 344億92百万円

(+12.2%)

約227万アイテムに及ぶ商品データベースと得意先様のシステムの連携を加速。

得意先様がユーザー様から受注した商品の当日出荷が可能となるよう、ニーズに合わせた梱包形態に対応するなど独自の物流サービスを強化。

ホームセンタールート

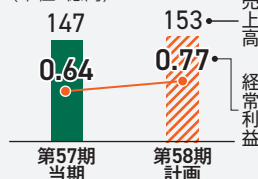
連結売上高構成比 6.7%

連結

売上高 147億3百万円

経常利益 64百万円

(単位:億円)



単体

売上高 147億2百万円

(+9.2%)

建築現場などのユーザー様をターゲットとしたプロショップを中心に、39万アイテムに及ぶ在庫アイテムを活用し、売場の改善提案やストア・ブランド商品の開発を強化。

海外ルート

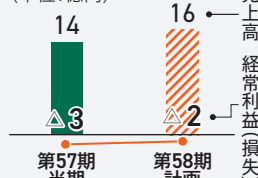
連結売上高構成比 0.6%

連結

売上高 14億37百万円

経常損失 △3億2百万円

(単位:億円)



単体

売上高 11億37百万円

(+18.0%)

在庫アイテム数10万アイテムを目標に市場のニーズに即した在庫拡充の強化。

ユーザー様向け倉庫見学会の開催やブランド力のあるメーカー様の商品PR。

溶接材料商
機械工具商
など

など

ネット通販企業
など

など

ホームセンター
プロショップ
など

など

海外ディラー
海外子会社
など

など

建設関連業
製造業
など

など

一般消費者
製造業
など

など

屋外作業関連
一般消費者
など

など

海外製造業
など

など

事業の経過及びその結果

当社の重要指標の進捗と計画

重要指標		第56期 平成30年12月期 (2018) 前期	第57期 令和元年12月期 (2019) 当期	第58期 令和2年12月期 (2020) 計画
商品	取扱アイテム数	1,863,100 _{アイテム} (+200,700)	2,270,300 _{アイテム} (+407,200)	2,400,000 _{アイテム} (+129,700)
	プライベート・ブランド(PB)商品 アイテム数	56,500 _{アイテム} (+6,300)	59,500 _{アイテム} (+3,000)	67,000 _{アイテム} (+7,500)
	総仕入先数	2,477社 (+138)	2,537社 (+60)	2,637社 (+100)
	内)国内仕入先数	2,280社 (+95)	2,332社 (+52)	2,392社 (+60)
	内)海外仕入先数	197社 (+43)	205社 (+8)	245社 (+40)
物流	在庫アイテム数	374,600 _{アイテム} (+37,800)	392,100 _{アイテム} (+17,500)	410,000 _{アイテム} (+17,900)
	在庫ヒット率 (全受注の内、在庫から出荷した比率)	89.9% (+0.4)	90.5% (+0.6)	91.0% (+0.5)
	働車便(契約配達便)数	204台 (△ 10)	175台 (△ 29)	153台 (△ 22)
	自社配達便数	89台 (+15)	98台 (+9)	119台 (+21)
	自社配達便率	30.4% (+6.1)	35.9% (+5.5)	43.8% (+7.9)
販売	得意先法人数	5,323社 (△ 10)	5,592社 (+269)	5,700社 (+108)
	得意先口座数	26,168口座 (△ 972)	26,881口座 (+713)	27,800口座 (+919)
IT	オレンジコマース(電子購買)接続先	312社 (+10)	351社 (+39)	390社 (+39)
	オレンジコマース接続工場数	1,057工場 (+65)	1,235工場 (+178)	1,400工場 (+165)
	システム受注率 (全受注の内、システムで受注処理した比率)	81.7% (△ 0.3)	83.1% (+1.4)	85.0% (+1.9)
人事	平均年齢(正社員)	38.2歳	38.2歳	37.5歳
	平均年収(正社員)	701<739>万円 (△ 14)	655<692>万円 (△ 46)	655<692>万円 (±0)
	キャリア(総合職)	804<850>万円 (△ 2)	758<804>万円 (△ 46)	758<804>万円 (±0)
	エリア(一般職)	680<717>万円 (△ 16)	642<680>万円 (△ 38)	642<680>万円 (±0)
	ロジス(物流専門職)	520<539>万円 (△ 21)	492<512>万円 (△ 28)	492<512>万円 (±0)
	管理職 の年収 支店長、センター長 本社課長などの責任者 本部長・部長(執行役員含む)	1,150<1,227>万円 (△ 3) 1,733<1,876>万円 (△ 1)	1,136<1,220>万円 (△ 14) 1,498<1,621>万円 (△ 235)	1,136<1,220>万円 (±0) 1,498<1,621>万円 (±0)
	全従業員数(パートタイマーを含む)	2,751名 (+155)	2,784名 (+33)	2,843名 (+59)
	オレンジ トラフィック			
オレンジ トラフィック	掲載メーカー数	1,719社 (+147)	1,776社 (+57)	1,840社 (+64)
	掲載アイテム数	401,000 _{アイテム} (+42,000)	440,000 _{アイテム} (+39,000)	480,000 _{アイテム} (+40,000)

(注) 1. ()内は前年比増減。

2. 平均年収(正社員)には執行役員を含んでいます。

3. < >内はファイナンシャルボンドを含む年収。

4. 第56期の平均年収には業績連動型賞与平均支給額(23万円)を含んでいます。

過去10年間の財産及び損益の状況の推移

業績指標

(単位：百万円)

期別 区分	第48期 平成23年3月期 (2011)	第49期 平成24年3月期 (2012)	第50期 平成25年3月期 (2013)	第51期 平成26年3月期 (2014)	第52期 平成26年12月期 (2014) (9か月決算)	第53期 平成27年12月期 (2015)	第54期 平成28年12月期 (2016)	第55期 平成29年12月期 (2017)	第56期 平成30年12月期 (2018)	第57期 令和元年12月期 (2019) 当期 [連結]
売上高	115,477	129,912	132,295	145,882	114,473	166,565	177,053	195,096	214,297	220,674
売上 総利益率	20.4%	20.4%	20.3%	20.4%	20.9%	21.5%	21.7%	21.2%	21.2%	21.3%
販売費及び 一般管理費	18,075	18,134	18,451	19,588	15,504	22,788	24,198	27,114	31,127	33,237
営業利益	5,479	8,369	8,356	10,133	8,477	12,976	14,163	14,276	14,364	13,797
経常利益	5,378	8,315	8,311	10,078	8,494	13,211	14,433	14,581	14,642	14,197
(注)4 当期純利益	2,874	3,933	4,818	5,954	5,474	8,242	9,963	10,173	9,722	9,613
(注)1・3 1株当たり当期純利益	43円57銭	59円64銭	73円05銭	90円28銭	83円01銭	124円98銭	151円08銭	154円28銭	147円44銭	145円78銭
純資産	75,723	78,541	82,283	87,039	90,917	97,777	105,836	113,680	120,648	127,478
自己資本利益率 (ROE)	3.9%	5.1%	6.0%	7.0%	6.2%	8.7%	9.8%	9.3%	8.3%	7.5%
総資産	92,857	97,459	100,032	109,738	109,917	120,141	128,044	147,363	170,216	196,094
(注)2・3 1株当たり純資産額	1,147円99銭	1,190円73銭	1,247円49銭	1,319円67銭	1,378円52銭	1,482円65銭	1,604円89銭	1,723円87銭	1,829円54銭	1,933円13銭
総資産経常利益率 (ROA)	5.9%	8.7%	8.4%	9.6%	7.7%	11.5%	11.6%	10.6%	9.2%	7.2%
自己資本 比率	81.5%	80.6%	82.3%	79.3%	82.7%	81.4%	82.7%	77.1%	70.9%	65.0%

(注) 1. 「1株当たり当期純利益」は、期中発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除した株式数に基づき算定しています。

2. 「1株当たり純資産額」は、期末発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数に基づき算定しています。

3. 当社は平成29年(2017)1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。このため「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり純資産額」につきましては、第48期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しています。

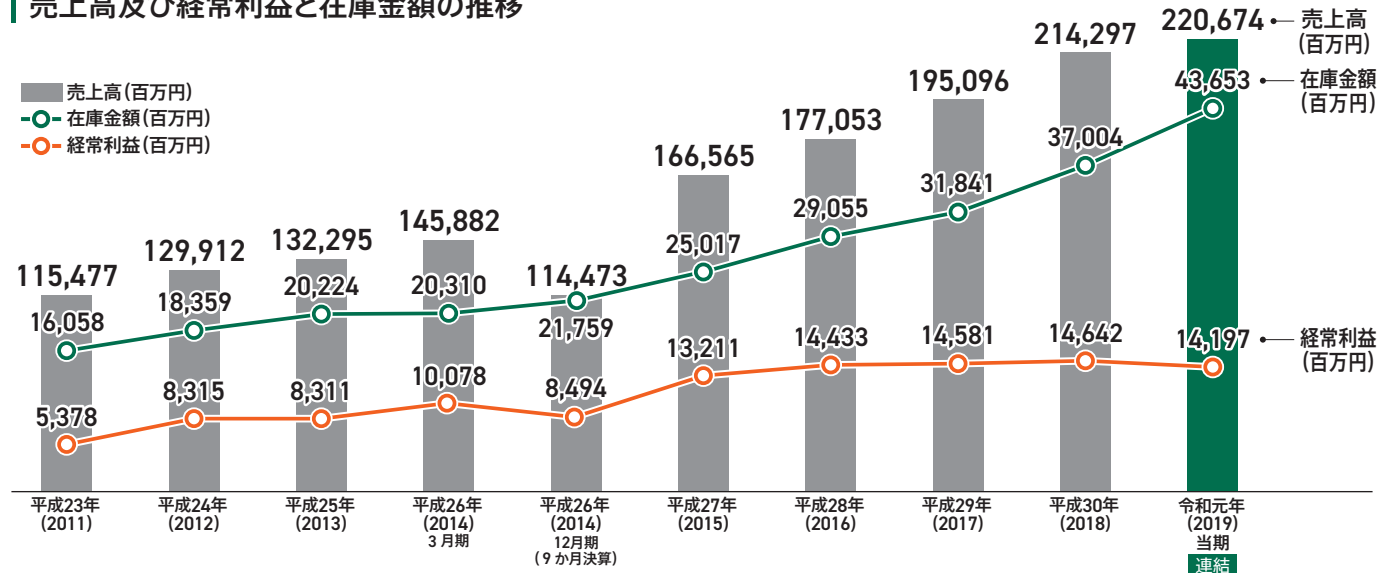
4. 当社は令和元年(2019)12月期より連結決算に移行しました。このため令和元年(2019)12月期につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益となります。

キャッシュ・フローの状況の推移

(単位：百万円)

期別 区分	第48期 平成23年3月期 (2011)	第49期 平成24年3月期 (2012)	第50期 平成25年3月期 (2013)	第51期 平成26年3月期 (2014)	第52期 平成26年12月期 (2014) (9か月決算)	第53期 平成27年12月期 (2015)	第54期 平成28年12月期 (2016)	第55期 平成29年12月期 (2017)	第56期 平成30年12月期 (2018)	第57期 令和元年12月期 (2019) 当期 [連結]
営業活動による キャッシュ・フロー	5,937	3,567	4,486	9,368	3,263	9,336	6,459	8,932	6,928	10,998
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 8,674	△ 3,195	△ 5,293	△ 5,502	△ 4,385	△ 5,083	△ 7,806	△ 16,628	△ 18,144	△ 19,707
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 662	△ 892	△ 1,187	△ 1,288	△ 1,735	△ 1,575	△ 2,262	7,424	12,492	14,558
現金及び現金同等物の 期末残高	14,413	13,893	11,899	14,476	11,618	14,296	10,682	10,412	11,685	18,330

売上高及び経常利益と在庫金額の推移



当期の主要な設備投資

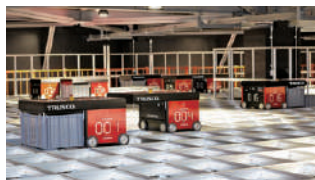
プラネット埼玉

Butler®(バトラー)、Auto Store(オートストア)稼働

令和元年(2019)10月1日より本格稼働。高密度収納・高効率出荷を実現し、令和5年(2023)12月末までに、50万アイテムの在庫保有を目指します。



Butler®(バトラー)
＜能力＞
●ロボット台数:73台
●専用棚:1,380台
●入庫能力:
70件/h(1ステーション)、約2.5人分



Auto Store(オートストア)
＜能力＞
●ロボット台数:16台
●収納ビン数:7,930ビン
●入庫能力:
120件/h(1ステーション)、約3人分

プラネット北関東 増築

令和元年(2019)7月にパレット自動倉庫を設置した自動倉庫棟と、危険物倉庫が完成しました。

- 群馬県伊勢崎市
- 敷地面積:10,000坪
- 延床面積:増築後7,695坪
- 導入設備:パレット自動倉庫
危険物倉庫
- 投資総額:約13.1億円
- 令和元年(2019)7月増築完成



プラネット東北 増築

新棟には、バケット自動倉庫、Butler®(バトラー)、Auto Store(オートストア)などの最新物流機器を導入予定です。

- 宮城県仙台市
- 敷地面積:3,905坪
- 延床面積:増築後8,586坪
- 導入設備:バケット自動倉庫
オートストア
バトラー
SAS
GAS など
- 投資総額:約72億円
- 令和2年(2020)1月増築完成



基幹システム「パラダイス」リニューアル

「パラダイス」とは受発注業務から会計管理のデータを蓄積している当社の基幹システムです。基幹システムを中心とした自動化に関連する投資総額は約43.1億円にのぼり、得意先様、仕入先様とのIT連携を強化、双方のユーザビリティを追及することで、より円滑な商取引を実施します。売上高3,000億円、在庫アイテム数50万アイテムを見据え、見積自動化や在庫管理自動化などを中心とした飛躍的な業務効率の向上により、当社の優位性を高め続けます。

自動でできるものは、すべて自動化！

営業業務

- ・見積自動化
- ・特価最適化
- ・業務連携サイト POLARIO(ポラリオ)

コミュニケーション

- ・MROストッカー
- ・コミュニケーションアプリ T-Rate(トレイト)

物流機能

- ・ユーザー直送最適引当
- ・売れ筋商品の自動在庫化
- ・在庫管理自動化 など

管理業務

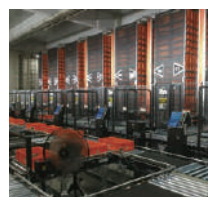
- ・販売管理費の予実管理
- ・分析レポートの機能向上
- ・監査帳票の電子化 など

プラネット東関東・東海・滋賀・神戸 物流機器導入

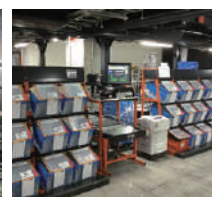
全国の物流センターに順次最新の物流機器を導入し、物流センターの保管能力・出荷能力を増強しています。



プラネット東海
パレット自動倉庫
(20万アイテムが保管可能)



プラネット滋賀
パレット自動倉庫
(10万アイテムが保管可能)



プラネット神戸
GAS(ゲートアソートシステム)

資金調達に関して

お客様の利便性を高めるための機能強化を目的に、物流設備や情報システムへの投資を継続するため、金融機関から長期借入による資金調達を実施しています。当連結会計年度におきましては、営業取引に係る運転資金の調達を目的として短期借入による資金調達を実施しました。



※主要な借入先 ▶ インターネット開示事項

資金調達推移表

期別 区分	第55期 平成29年12月期 (2017)	第56期 平成30年12月期 (2018)	第57期 令和元年12月期 (2019)	累計
長期借入金	100億円	150億円	—	250億円
短期借入金	—	—	170億円	170億円
合計	100億円	150億円	170億円	420億円

対処すべき課題

第58期 令和2年(2020)12月期以降の見通し

依然として中国経済を中心とした海外経済の減速に伴う輸出関連や自動車関連需要の低迷などが影響し、総じて企業の生産活動は低調に推移すると予想されます。

当社としては、景況感は悪化傾向であるものの、物流設備の導入やシステム開発、在庫拡充など、積極的な設備投資を継続することで、売上高のさらなる拡大を見込んでいます。また、販売費及び一般管理費につきましては、設備投資に伴う減価償却費の

増加や売上高の拡大に伴う運賃及び荷造費の増加を予想しています。

次連結会計年度の連結業績予想につきましては、売上高2,316億19百万円、経常利益132億57百万円、親会社株主に帰属する当期純利益90億12百万円、1株当たり当期純利益136円66銭、年間配当金34円50銭を予想しています。なお、当社の売上高予算は、各支店長からの申告を基に策定しています。

連結業績	第57期 令和元年12月期 (2019) 当期 連結	第58期 令和2年12月期 (2020) 計画 連結
売上高	2,206億74百万円	2,316億19百万円 (+5.0%)
売上総利益率	21.3%	21.3% (±0pt)
販売管理費及び一般管理費	332億37百万円	363億45百万円 (+9.4%)
営業利益	137億97百万円	130億7百万円 (△5.7%)
経常利益	141億97百万円	132億57百万円 (△6.6%)
親会社株主に帰属する当期純利益	96億13百万円	90億12百万円 (△6.3%)
1株当たり当期純利益	145円78銭	136円66銭 (△9円12銭)
1株当たり年間配当金	36円50銭	34円50銭 (△2円00銭)

※()内は前年比増減

持続的発展のための戦略

ネット通販企業の台頭やAI、IoTといったIT関連の発展など変化が激しい時代の中でモノづくり現場で必要とされる少量多品種・高頻度の商品ニーズに的確にお応えするために、継続的に支店及び物流センターやIT分野への投資を強化していく必要があります。今後も柱となる5つの経営戦略を着実に実施していくことが、企業価値拡大の最も重要な要素であると考えます。



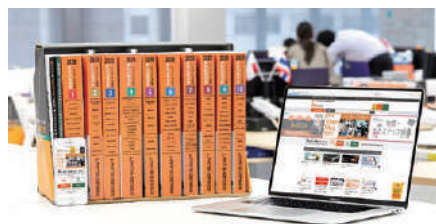
商品戦略

業界最大レベルの在庫(約39万アイテム)をさらに拡充し、海外ブランド商品も充実させることにより、商品供給力を高めます。



物流戦略

「物流を制する者が、商流を制す」という信念のもと、令和5年(2023)12月末までに在庫アイテム数50万アイテムに向けて物流設備を増強し、さらに納品のスピードアップを図ります。



販売戦略

紙媒体である「トラスコ オレンジブック」とデジタル媒体の「トラスコ オレンジブック.Com」を活用し、お客様のビジネスチャンスの拡大につなげていきます。



IT戦略

業界最高の利便性を提供するために、AIの導入など、今後も継続して積極的な投資を行い、IT力の強化を図ります。



人事戦略

あらゆる仕事に順応できる多角的な人材を育てるため、徹底したジョブローテーションを行います。個々の仕事の質を高めるとともに、従業員が長く働ける環境を作ります。



常務取締役
営業本部 本部長 やぶの ただひさ
藪野 忠久

ワンストップの実現でお客様の利便性を高める

取扱いメーカー・在庫アイテムを増やし、物流サービスや情報システムの機能を向上させることで、販売店様からユーザー様までワンストップ購買を実現します。

本年の抱負

「楽苦美」 (ラグビー)

楽しく苦しく、そして自分ではわからないが美しい、それがラグビー。人が悩み苦しみ、目標を達成するため真剣に取組む姿は尊く美しい。

強い意志でマーケットを切り開く

(1)ファクトリー営業部

- ①幅広い業種に多彩な商品をワンストップで供給できる体制を構築し、シェアの拡大を目指します。
- ②トラスコ オレンジブック.Com の自動見積をはじめ、AIを活用した商品検索など販売店様の業務簡素化を進めます。
- ③仕入先様と地域ごとの協力体制を強化します。

(2)eビジネス営業部

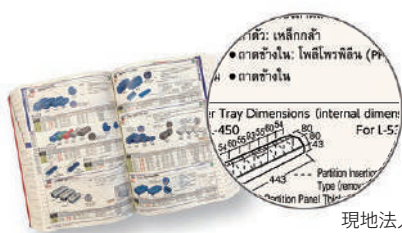
- 通販
お客様に適したシステム提案と精度の高い物流サービスの提供でサプライチェーンの構築を図り、価格だけに左右されない、会社対会社の取組みで売上を拡大します。
- MROサプライ
電子購買システム「オレンジコマース」のリニューアルで既存得意先の売上の底上げと新規連携先を拡大します。

(3)ホームセンター営業部

- ①プロツールに特化した売場づくりと豊富な商品提案でプロ需要に応えます。
- ②店舗とホームセンターオリジナル通販サイトを連動させたオムニチャネルの支援を拡大します。

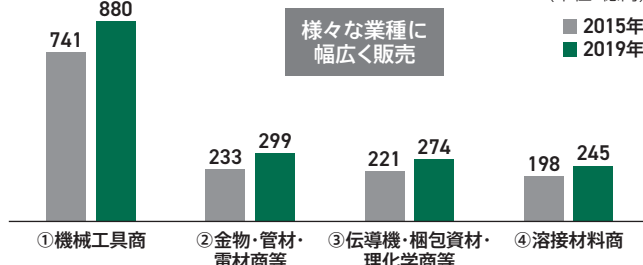
(4)海外部

- トラスコナカヤマ タイランド、トラスコナカヤマ インドネシア
タイ語版・インドネシア版のカタログを発刊しました。それぞれ自社社屋に10万アイテムの在庫拡充を進め、現地企業の利便性を更に高めます。
- 海外販売課
当社現地法人のない諸国の現地販売店様との直接取引によりユーザー様までのワンストップ購買を進めます。海外拠点をお持ちの日系販売店様との取引で、売上拡大と日本からの輸出業務軽減にも応えます。

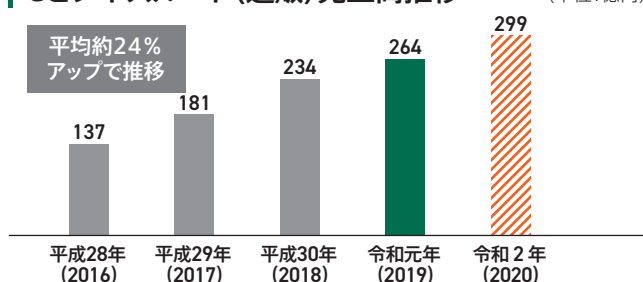


現地法人のユーザー様に対応できるよう
トラスコ オレンジブックジュニア
タイ語版、インドネシア版を発刊

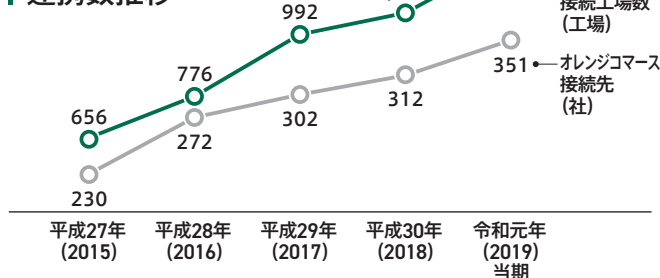
ファクトリールート業種別売上高比較 (2015/2019) (単位:億円)



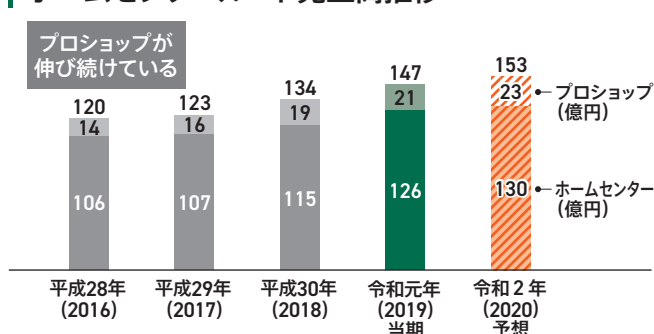
eビジネスルート(通販)売上高推移 (単位:億円)



オレンジコマース(電子購買)連携数推移



ホームセンタールート売上高推移





取締役
商品本部 本部長 みやた しんさく
宮田 晋作

全天候型の品揃え推進と仕入先連携強化の一年に

当社の強みである多種多様な品揃えは好不況に関わりなく幅広い需要に対応可能、今期は海外ブランドを中心に品揃えの厚みを増すことで底堅い需要獲得を目指します。

本年の抱負

「禍福無門」 (かふくむもん)

やるもやらぬも自分次第。決して手抜きをせず、最適な判断と実践、何より課題解決に没頭することで、少しでも社の発展と全社員の幸福実現に近づきたい。

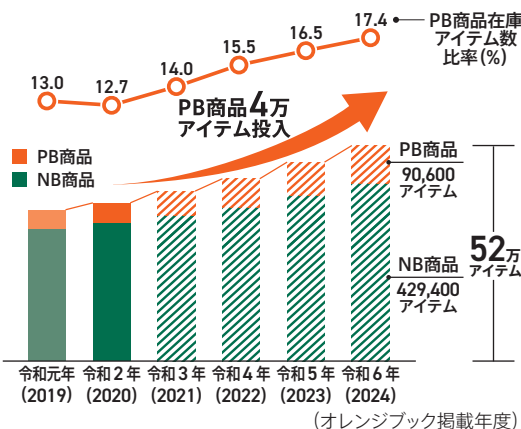
1. プライベート・ブランド(PB)商品の拡充計画を推進

5か年の増強計画を着実に実行することで、収益の柱であるプライベート・ブランド商品のラインナップを強化すると同時に、仕入先様と協力し、仕上げや梱包などの製造プロセスに全国の障がい者就労支援施設にも参画いただくことで、社会貢献との両立を目指してまいります。

- (1) 最新素材や生分解対応など機能向上と環境配慮の両立
- (2) 季節商品を中心に革新性の高い機能製品の開発

オレンジブック掲載年度	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
掲載在庫アイテム数	365,000	383,000	410,000	440,000	480,000	520,000
PB在庫アイテム数 (前年比)	47,600 (+5,600)	49,600 (+2,000)	57,600 (+8,000)	68,600 (+11,000)	79,600 (+11,000)	90,600 (+11,000)

NB商品とPB商品の在庫アイテム数比率



2. 品揃えのポートフォリオ強化で幅広く需要獲得

伝導機器や制御機材など品揃えが手薄であった分野に対し、国内外トップブランドを投入することでユーザー様に新たな価値を提供します。

また、これからの需要が期待できる補助機能を持った商品の本格採用を推進し、労働環境改善の一翼を担ってまいります。

- (1) 直動関連機器※の在庫及び取扱いを拡大
- (2) センサーやスイッチなどの制御機器類の調達強化
- (3) 国内外から優秀なアシスト機能付製品の調達強化

※直線運動を実現した機械要素部品



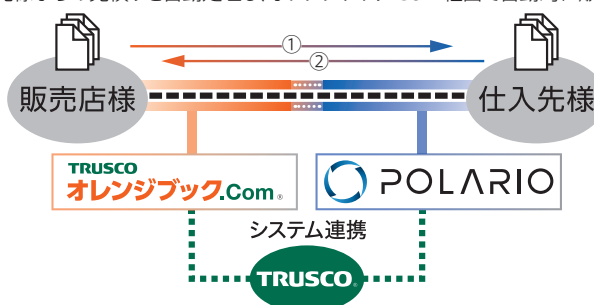
3. ポラリオ導入による仕入先様との業務連携強化

当社と仕入先様との間で行われている煩雑な業務作業をネットワーク化し、よりシンプルな流れにするために開発された当社独自の業務支援システムである「ポラリオ」の早期普及に注力してまいります。

- (1) 専用画面で注文・見積り照会の一元管理を実現
- (2) モバイル環境での業務作業も可能に
- (3) 対得意先様への回答高速化で市場対応力向上

注文・見積り・納期回答を自動化&高速化

- ① オレンジブック.Com経由での見積り依頼を「ポラリオ」へ自動変換し、仕入先様へ
- ② 仕入先様からの見積りを自動処理し、オレンジブック.Com経由で自動的に販売店様へ





取締役
経営管理本部 本部長 なかい かずお
中井 一雄

安心感を高め、信頼され続ける企業を目指す

従業員に安心して働き続けてもらうために、ガバナンスの強化をはじめ、働き方や人事政策を戦略的に進化させ、企業価値を更に高めてまいります。

今年の抱負

「支」 (支える)

各部門が経営目標を達成するための効率的な取組みができるよう、事実に基づいた課題を抽出し、管理部門としての確な後方支援を行ってまいります。

1. 企業理念に基づいたESG経営の強化

「我々は、企業活動を通じて社会に貢献することを使命とし、縁ある人々の幸福(しあわせ)を実現する」という存在理念の下、企業価値の原点である人や社会のお役に立つことを意識し続けます。

(1) 環境を意識した施策(▶ □□ P37参照)

- ・省エネなど持続可能な社会を実現することを意識した活動

(2) 社会貢献活動(▶ □□ P39参照)

- ・公益財団法人 中山視覚障害者福祉財団の取組み
- ・未来を担う満23歳以下の技能者実技大会「技能五輪」への協賛

(3) リスク管理体制の強化(ガバナンス体制▶ □□ P40参照)

- ・内部通報制度の確立
- 従業員向け: 社内ホットライン、弁護士ホットラインなど複数窓口
- 仕入先様向け: パートナー善処ホットライン



盲導犬貸与事業を通じて視覚障がい者の社会参加活動を支援しています。

2. 社会変化を意識した対応力の強化

独創的な人事政策だけでなく、ジェンダー平等などの必要施策も確実に実行し、企業成長につなげます。

(1) 働き方改革

- ・おしどり転勤やハッピーサンデーなどの人事制度
- ・従業員の健康を考えた取組み
- 「健康経営優良法人2019」(ホワイト500) 3年連続認定
- ・年齢や性別にとらわれない平等な教育制度の確立
- 社歴9年目以上としていた管理職立候補者資格の社歴制限を撤廃
- 階層別と選抜型の研修を取り入れた中長期での人材育成計画

(2) 適材適所の人材配置

- ・定年まで安心してスキルを生かせる環境(ジョブローテーション)
- ・希望部署への配属が可能となるジョブチャレンジ制度の開始

独創的な人事制度の一例 「社内副業(ハイブリッド勤務)制度」

勤務場所	所属部署とは異なる職場
勤務可能日	土・日・祝日のみ(月2回以内)
対象	入社2年目以上の正社員 残業が当月30時間未満、 且つ過去半年、月45時間以下



幸手支店 糸谷 はるか
女性セールスの登用を進めている



ブラネット埼玉 田部 友理
新入社員は全員14か月間物流を経験

3. 企業価値を更に高めるための施策

(1) テレビ番組 「TRUSCO 知られざるカリバー」の放送(▶ □□ P55参照)

- (毎週土曜日 18:00～ テレビ東京系列)
- ・世界に誇れる企業を紹介しビジネスの輪を広げます

(2) 「物流センター見学会」を毎年計6日間各地で開催(▶ □□ P62参照)

- ・株主様との交流を深めるために平成23年(2011)より継続しています





取締役
情報システム本部 本部長 数見 篤
かずみ あつし

最新ITの活用で、 経営戦略を牽引する

令和2年(2020)1月より稼働した新基幹システムを全社的に活用することで、当社の取引先様全体の効率化を図ってまいります。

今年の抱負

「IT×アイデア
＝
飛躍的な
利便性づくり」

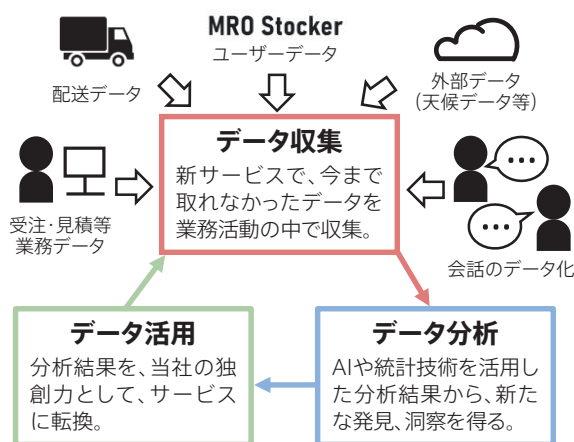
令和2年(2020)は業務改革実行の年。ITはアイデアと掛け合わせることで、利便性の追求に飛躍的なチャンスをもたらす。

1. 令和2年(2020)1月 新システム稼働

約7年振りに基幹システム「パラダイス」をリニューアル。社内業務の効率化、自動化に加えて、仕入先様、販売店様、ユーザー様の利便性を向上するサービスも複数リリースしました。デジタル化で蓄積されるデータを活用し、経営のスピードアップや、サービスの強化に繋げてまいります。

データを活用した新機能の一例

- (1) 見積の自動化
- (2) 在庫の自動最適化
- (3) 商品の自動採用
- (4) ポラリオ(仕入先WEB業務連携)

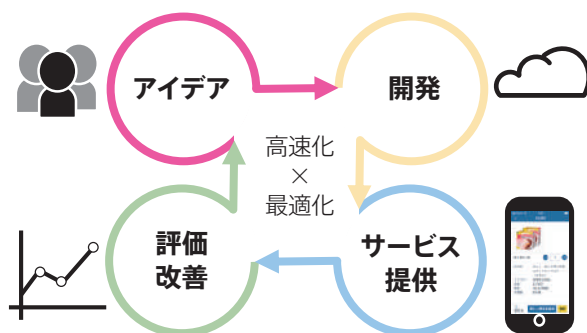


今後のデータ活用のサイクル

2. ITでビジネススピードを加速させる

目まぐるしく変化するビジネス環境において、ITを活用したサービスは、柔軟かつスピーディに進化する必要があります。俊敏性のあるシステム開発の手法を身につけ、お客様の期待に迅速にお応えします。

- (1) MROストッカー(▶ P55参照)
 - ・置き工具で究極の短納期を実現
 - ・スマホアプリを開発し、発注も簡易的に
- (2) T-Rate(トレイト)(▶ P13参照)
 - ・スマホアプリで、当社業務担当と会話
 - ・いつでもどこでも手軽に問合せが可能



開発フレームワーク

3. 安心・安全なシステムへの取組み

取引先様に安心して当社のシステムをご活用いただくため、災害対策やセキュリティを重視したシステム運営を行っています。

多重防御によるシステム対策

セキュリティ専門家により常時監視し、不測の事態に備えています。



多重防御によるセキュリティ対策



取締役
物流本部 本部長 **直吉 秀樹**

独創的で高い利便性を備えた物流サービスを目指す

お客様のご注文すべてに即納でお応えすることが、当社の使命だと考えています。ほかでは得られない利便性を実感していただけるよう、物流の機能強化に取組みます。

今年の抱負

「回天自在」 (かいてんじざい)

今の激動の時代を生き抜くには、お客様のご要望の半歩先をいく進化を遂げる必要がある。情勢を一変させ思いのままに変化する。論理と情熱が飛び交う一年にしたい。

1. 即納レベルを徹底的に強化

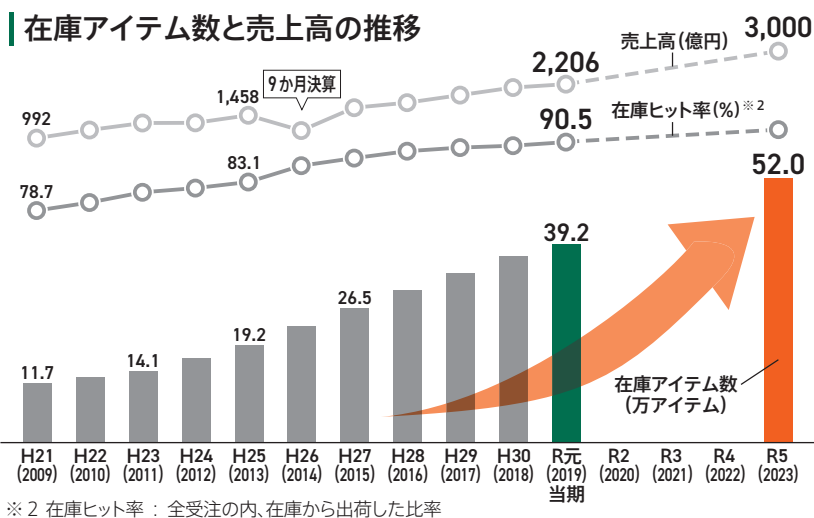
市場のニーズや販売動向に応じて、約39万アイテムに及ぶ在庫の数量を最適化します。

「トラスコなら、ある」の実現を当社独自の仕組みで支えます。

- (1) ZAICON 3※1による在庫の最適化
- (2) 高密度収納による在庫保有能力の拡大
- (3) ストック機能の整備

※1 ZAICON 3 (ザイコン3) :
商品の必要在庫数を売上実績から予測計算して提案する在庫管理システム

在庫アイテム数と売上高の推移

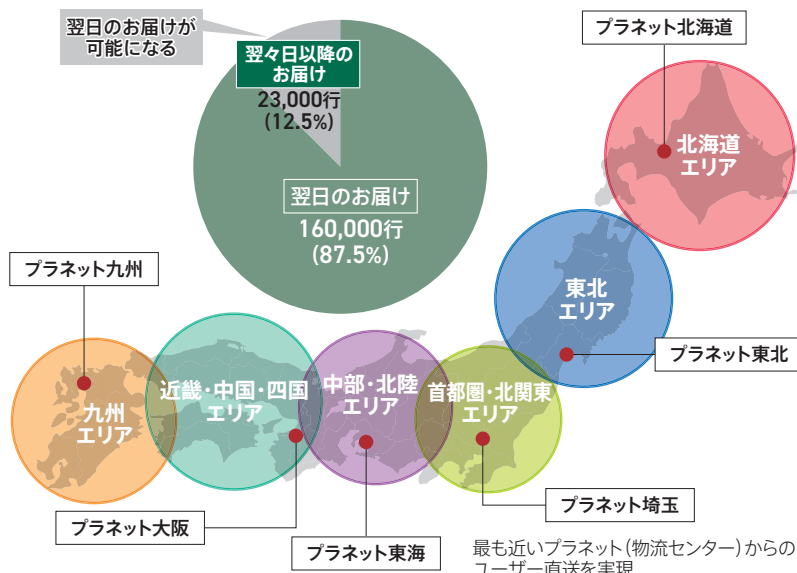


2. ユーザー直送機能の強化

ユーザー様の所在地に最も近い物流センターを自動で選択・出荷することで、商品お届けまでのリードタイムを短縮させて利便性向上を図ります。

- (1) ユーザー様の所在地を考慮した納期最優先の出荷体制
- (2) 品質の高い出荷能力の強化

ユーザー直送納期 ※行数は1か月分



3. 自動化・省人化の追求

最新のテクノロジーを最大限に活用し、庫内業務の自動化と省人化を追求します。

- (1) ピッキングロボット導入に向けた実証実験
- (2) Butler® (バトラー) などの物流機器の最大活用



ピッキングロボット



Butler® (バトラー)

第57期の社外取締役の活動報告



招集ご通知
P2

事業報告
P14

株主総会参考書類
P42

監査報告書
P50

連結計算書類
P56

計算書類
P58

参考資料



社外取締役
さいとう けんいち
齋藤 顕一

取締役会出席状況
100%(11/11回)
所有株式数
2,500株

略歴、地位、担当及び重要な兼職状況

昭和50年(1975) 4月	マッキンゼー・アンド・カンパニー入社
平成 8 年(1996) 1月	株式会社フォアサイト・アンド・カンパニー創立 同社代表取締役(現任)
平成28年(2016) 3月	当社社外取締役(現任)
平成29年(2017) 10月	一般社団法人 問題解決力検定協会創立 同協会代表理事(現任)

経営会議での発言内容をご紹介します(一部抜粋)

社員のやる気を出すためには(平成31年(2019) 2月度)
役員も社員も、発生した問題に対する解決策を提案するべきである。提案の精度が高まれば必ず成果が出る。成果が上がれば自信となり、その自信がやる気を生む。各現場やお客様より学んだことから成長できない根本原因を考え、解決策を提案することが必要である。

業績報告を受けて(令和元年(2019) 9月度)
将来的に成長の可能性が低いところへの投資は控えるべきである。投資とは成長を促すと同時に、投資により倒産する企業があるのも事実である。また、現状の事業モデルで成長し続けるか疑問を持つことが大事である。海外の市場も把握して、成功率の高い市場の調査や分析の必要がある。

第57期に注力されたことを教えてください。

企業業績を高めるために必要となる重要な考え方を、経営会議に参加している方々や社員のみなさんに伝えてきました。具体的には、問題解決に必要な基本的考え方を毎月 1 枚の要約文にまとめて、経営会議で発表しています。会議後、全社員にも配付しています。



社外取締役
はぎはら くにあき
萩原 邦章

取締役会出席状況
90.9%(10/11回)
所有株式数
2,800株

略歴、地位、担当及び重要な兼職状況

昭和51年(1976) 3月	萩原工業株式会社入社
昭和59年(1984) 12月	同社代表取締役社長
平成22年(2010) 1月	同社代表取締役社長 社長執行役員
平成28年(2016) 1月	同社代表取締役会長(現任)
平成28年(2016) 3月	当社社外取締役(現任)
平成30年(2018) 6月	東洋平成ポリマー株式会社 代表取締役社長(現任)

経営会議での発言内容をご紹介します(一部抜粋)

無借金経営から攻めの経営について(平成31年(2019) 2月度)
一昨年、プラネット埼玉への約200億円の投資など当社は無借金経営から将来のための投資を開始した。今後は借金をしながら経営をしていくということを認識し、改めて経営効率を高めていく必要がある。

今後の工具市場について(令和元年(2019) 8月度)
各仕入先が商品の機能化・差別化を図る中、今後は既存の競争の激しい市場から競争のない市場を生み出す方法を考え、高付加価値商品の扱いを増やすことが求められている。価格も大事だが、利便性の向上やお客様に喜んでもらうことで感動を与えるような商品を扱うことにより、当社が今後も工具市場の中で成長し続けられるのではないかと。

第57期に注力されたことを教えてください。

私が長年培ってきた製造業経営の観点から、トラスコ中山の新しい製品やサービスの価値提供が、お客様から如何に支持を得られ、お役に立つであろうかを、客観的な見定めに努めました。そして、新たな製品供給がもたらす予期しない事業リスクのマネジメントに微力ながら努めました。

第57期の監査役の活動報告

監査役の職務執行体制

- ・2名の常勤監査役を含め、3名全員が社外監査役
- ・常勤監査役は大阪本社・東京本社にそれぞれ1名在籍
- ・監査役補助使用人として監査指導室長を選任

監査活動の概要

- ・監査役会の開催
- ・重要会議への出席
- ・重要書類の確認
- ・全国拠点訪問
- ・会計監査人及び監査指導室との一層の連携強化

重点実施項目

- ・社外取締役との情報共有の強化
- ・本社各部署及び海外子会社の往査
- ・関係会社や仕入先様の訪問



監査役会(左から常勤監査役 高田、非常勤監査役 鎌倉、常勤監査役 松田)

監査報告書▶ P50

会社役員

会社役員に関する事項

取締役及び監査役の氏名等(令和元年(2019)12月31日現在)

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職状況	任 期
代表取締役社長	なかやま てつや 中山 哲也	社業全般	第57期定時株主総会終結の時
専 務 取 締 役	なか い たかし 中井 孝	社長補佐 ※令和2年(2020)3月13日開催 第57期定時株主総会終結の時をもって退任予定	第57期定時株主総会終結の時
常 務 取 締 役	やぶ の ただひさ 藪野 忠久	営業本部 本部長 トラスコナカヤマ タイランド担当役員 トラスコナカヤマ インドネシア担当役員	第57期定時株主総会終結の時
取 締 役	みや た しんさく 宮田 晋作	商品本部 本部長	第57期定時株主総会終結の時
取 締 役	なか い かずお 中井 一雄	経営管理本部 本部長	第57期定時株主総会終結の時
取 締 役	かず み あつし 数見 篤	情報システム本部 本部長	第57期定時株主総会終結の時
取 締 役	なおよし ひでき 直吉 秀樹	物流本部 本部長	第57期定時株主総会終結の時
社 外 取 締 役	さいとう けんいち 齋藤 顕一	株式会社フォアサイト・アンド・カンパニー 代表取締役 一般社団法人 問題解決力検定協会 代表理事	第57期定時株主総会終結の時
社 外 取 締 役	はぎはら くにあき 萩原 邦章	萩原工業株式会社 代表取締役会長 東洋平成ポリマー株式会社 代表取締役社長	第57期定時株主総会終結の時
常 勤 監 査 役	まつだ まさき 松田 昌樹		第60期定時株主総会終結の時
常 勤 監 査 役	たかだ あきら 高田 明		第59期定時株主総会終結の時
非 常 勤 監 査 役	かまくら ひろほ 鎌倉 寛保	株式会社ユーシン精機 非常勤監査役 株式会社フジオフードシステム 非常勤監査役 シン・エナジー株式会社 非常勤監査役	第57期定時株主総会終結の時

- (注) 1. 当社定款第19条に基づき、取締役の任期は1年としています。
2. 齋藤顕一、萩原邦章の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
3. 松田昌樹、高田明、鎌倉寛保の3氏は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役です。
4. 各監査役の財務及び会計に関する相当程度の知見については、以下のとおりです。
- (1) 松田昌樹氏は、金融機関における長年の勤務経験から財務等に関する知見を有しています。
- (2) 高田明氏は、証券会社やIRコンサルティング会社における勤務経験から企業経営や会計等に関する知見を有しています。
- (3) 鎌倉寛保氏は、公認会計士としての長年の経験を有し、企業経営に関する幅広い知識と会計に関する専門的知見を有しています。
5. 【会社役員に関する事項】の社外役員の主な活動状況及び独立性に関する事項 ▶ インターネット開示事項
6. 責任限定契約の内容の概要
当社と社外取締役及び非常勤監査役との間で、会社法第427条第1項の規定により定めた当社定款第22条及び第31条に基づき、賠償責任を限定する契約を締結しています。各氏が任務を怠ったことによる賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める額としています。
7. 社外取締役 齋藤顕一、萩原邦章の両氏及び社外監査役 松田昌樹、高田明、鎌倉寛保の3氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ています。

インターネット
開示事項